

ダイジェスト版



高めよう!防災意識
5月は水防月間です

名取川・阿武隈川下流 総合水防演習

今まで経験したことのない豪雨、
衝撃的な映像が報道される現代、
明日、私たちの地域で起こるかもしれない災害に
あなたは、備えていますか？



日時

平成 26 年
5月25日
8:20 ▶ 12:00

場所

名取市 高館熊野堂地先
(太白大橋上流 名取川河川敷)

お問合せ



国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所

TEL.022-248-4131 (代表)
<http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/>

名取川・阿武隈川下流 総合水防演習 プログラム

テーマとポイント

プログラム	時刻	進行内容	関係機関	
集合・人員報告	8:20	集合・整列・人員報告		
黙 禱	8:28	黙 禱	宮城県消防協会会長	
開会式	8:30	開会宣言	宮城県 土木部長	
		国旗掲揚	名取市消防団	
		国土交通大臣政務官 挨拶	国土交通大臣政務官	
		宮城県知事 挨拶	宮城県知事	
		全国水防管理団体連合会会長 挨拶	全国水防管理団体連合会会長	
		演習本部長訓示	東北地方整備局長	
		水防団宣言	総指揮者(名取市水防団長)、実務部長(宮城県土木部次長)	
		来賓紹介		
第一部 洪水対応訓練 情報収集訓練	9:00	演習想定発表	仙台管区気象台、国土交通省	
		災害対策本部 設置		
		河川巡視	国土交通省	
		水位状況提供・リエゾン派遣	国土交通省	
		被災箇所発見	名取市消防本部	
		9:10	【亀裂拡大防止】 ●亀止め工 【裏法面亀裂対策】 ●五徳縫い工	第1中隊 第2中隊
		9:15	応急給食開始	名取市婦人防火クラブ
		9:20	【裏法面前れ対策】 ●杭打ち積土のう工 【表法面前れ対策】 ●木流し工	第3中隊 第4中隊
		9:25	現地視察(関係者による工法体験)	水防関係者
		9:30	【場内地盤漏水対策】 ●釜段工 【越水対策】 ●改良積土のう工 ●積土のう工(工法体験)	第5中隊 第6中隊 第7中隊
		9:46	水防団の緊急退避 終了報告	第3中隊・第4中隊
		9:50	応急給食配布	名取市婦人防火クラブ、高館小学校
		9:54	東北水防技術競技大会	青森県代表弘前市消防団、岩手県代表花巻市消防団、宮城県代表東松島市消防団、秋田県代表大田市消防団、山形県代表村田消防団、福島県代表本宮市消防団
		第二部 国・県・市町・関係機関の連携訓練	10:34	住民・企業による自主防災活動
水位状況提供	国土交通省仙台河川国道事務所長、名取市長			
住民避難・要配慮者利用施設の垂直避難、JRの運行規制	名取市高齢地区助成会、特別養護老人ホーム「うらやす」、JR東日本			
堤防破壊・破損情報の提供	国土交通省仙台河川国道事務所長、名取市長			
テックフォース出動	国土交通省テックフォース			
みちのく号による氾濫被害状況調査	国土交通省東北地方整備局災害対策用ヘリ「みちのく号」			
自衛隊派遣要請	名取市長、宮城県知事、陸上自衛隊			
現地対策拠点設置	国土交通省、名取市、宮城県警察本部、陸上自衛隊			
救助・救護	宮城県警察本部、仙台市消防航空隊、名取市消防本部、仙台市消防局、宮城県防災航空隊、日本赤十字社宮城県支部			
11:00	応急架橋			陸上自衛隊
11:25	緊急復旧			国土交通省
11:28	排水ポンプ車稼働	国土交通省		
11:31	支援物資輸送	みやぎ生活協同組合、名取市長、町内会		
閉会式	11:34	災害対策本部 解散		
		東北水防技術競技大会表彰式	東北地方整備局長	
		水防レポート発表	小学生レポーター(名取市立高館小学校児童)	
		講 評	東北地方整備局 河川部長	
		名取市長挨拶	名取市長	
		国旗降納	名取市消防団	
	11:58	閉会宣言	宮城県 土木部長	

※ 表示時刻は目安の時刻ですので、前後する場合がございます。

総合水防演習のテーマ

「備え・守り・防ぐ」による 水害に強い地域づくりを目指して

名取川・阿武隈川では、大規模な洪水被害が度々発生しており、被害を最小限にとどめるためには、水防団、地域住民、防災関係機関が日頃から水害や地震等の災害に備え、適切な対応を執ることが重要です。

安全で安心な暮らしを実現するため「備え・守り・防ぐ」を基本とし、相互が連携・協働して水害に強い地域をつくるため、実践的な総合演習を行うものです。

【第一部】

洪水対応訓練・情報収集訓練を実施

【第二部】

大規模な洪水被害を想定した国・県・市町・関係機関の連携訓練を実施

総合水防演習のポイント

1 水防に重点を置いた訓練の実施

洪水への対応「水防活動」を中心に実施。「水防演習」を実施することにより、水害の恐ろしさや防災の重要性を、よりリアルによりわかりやすく伝えます。

2 住民参加による地域一体型水防演習の実施

消防団以外の方々にも水防演習に参加、体験をしてもらうことにより、自らできる水防活動を理解し、水防技術の知識と減災意識の向上を図ります。

3 展示コーナーの実施

災害に関するパネルや、土のう作り等の体験コーナーを設け、水防の重要性と災害に備えることの必要性を伝え、自助・共助意識の向上を図り、減災へと結びつけます。

4 第8回東北水防技術競技大会の開催

東北6県代表水防団により、「月の輪工」「シート張り」を競技形式により実施します。

主催

- ◆ 名取川・阿武隈川流域内14市町
仙台市、名取市、岩沼市、角田市、白石市、川崎町、亶理町、柴田町、大河原町、村田町、蔵王町、丸森町、山元町、七ヶ宿町

- ◆ 宮 城 県

- ◆ 国土交通省東北地方整備局

実行委員会

仙台管区気象台、陸上自衛隊第2施設団、陸上自衛隊第22普通科連隊、宮城県警察本部、岩沼警察署、日本赤十字社宮城県支部、公益財団法人 宮城県消防協会、仙台市消防局、名取市消防本部、岩沼市消防本部、亶理地区行政事務組合消防本部、仙南地域広域行政事務組合消防本部、東北電力(株)宮城支店、一般財団法人河川情報センター、東日本旅客鉄道(株)仙台支社、一般社団法人宮城県建設業協会

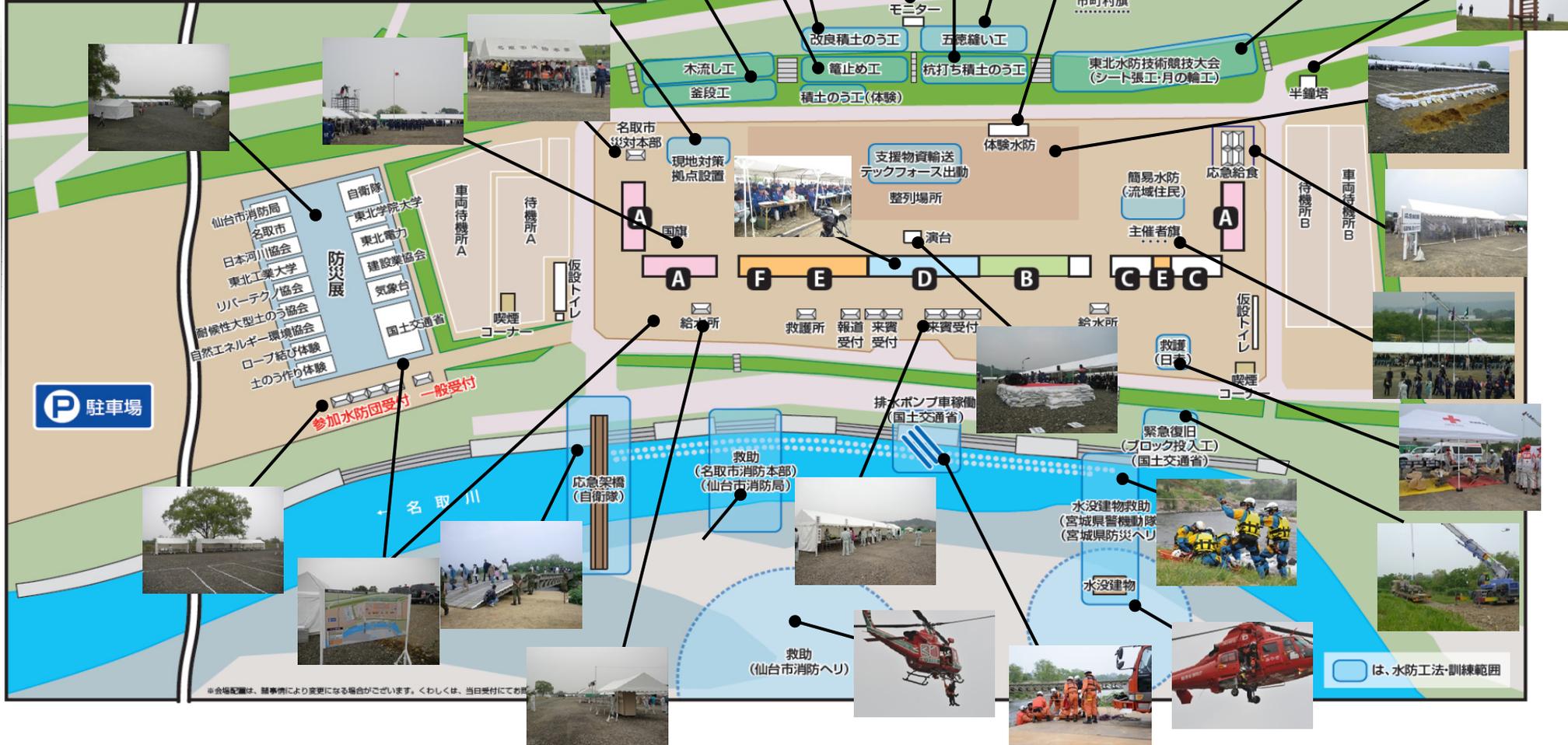
協力

高館小学校、仙台工業高校、東北学院大学、東北工業大学、みやぎ生協、サッポロビール(株)仙台工場、社会福祉法人みずほ 特別養護老人ホームうらやす、一般社団法人東北地域づくり協会

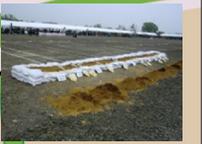
後援

河北新報社、朝日新聞仙台支局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、時事通信社仙台支社、共同通信社 仙台支社、(株)建設新聞社、日刊建設工業新聞社東北支社、日刊建設産業新聞社、日刊建設通信新聞社東北支社、日刊工業新聞社 仙台支局、 仙台放送局、TBC 東北放送、 山形放送、 仙台テレビ、 東日本放送、エフエム仙台、全国水防管理団体連合会、公益社団法人日本河川協会、東北高橋河川治水相成同盟会連合会、東北ダム事業促進連絡協議会、宮城県治水協会、宮城県防衛協会、一般社団法人建設広報協議会、一般社団法人日本建設機械施工協会東北支部、一般社団法人東北河川管理技術研究会、一般社団法人建設電気技術協会東北支部、東北大学

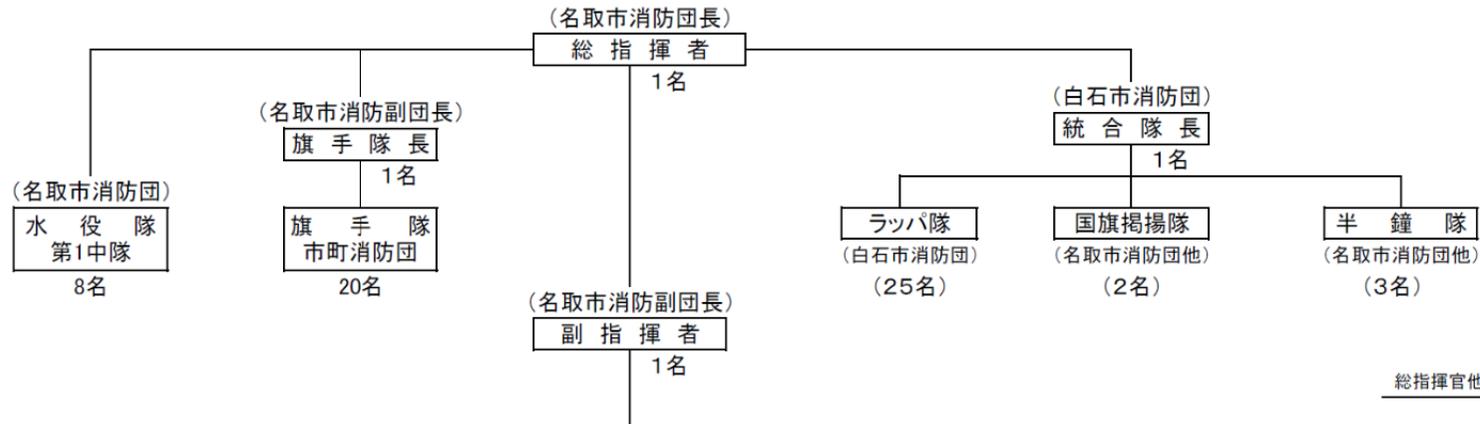
名取川・阿武隈川下流 総合水防演習【会場配置図】



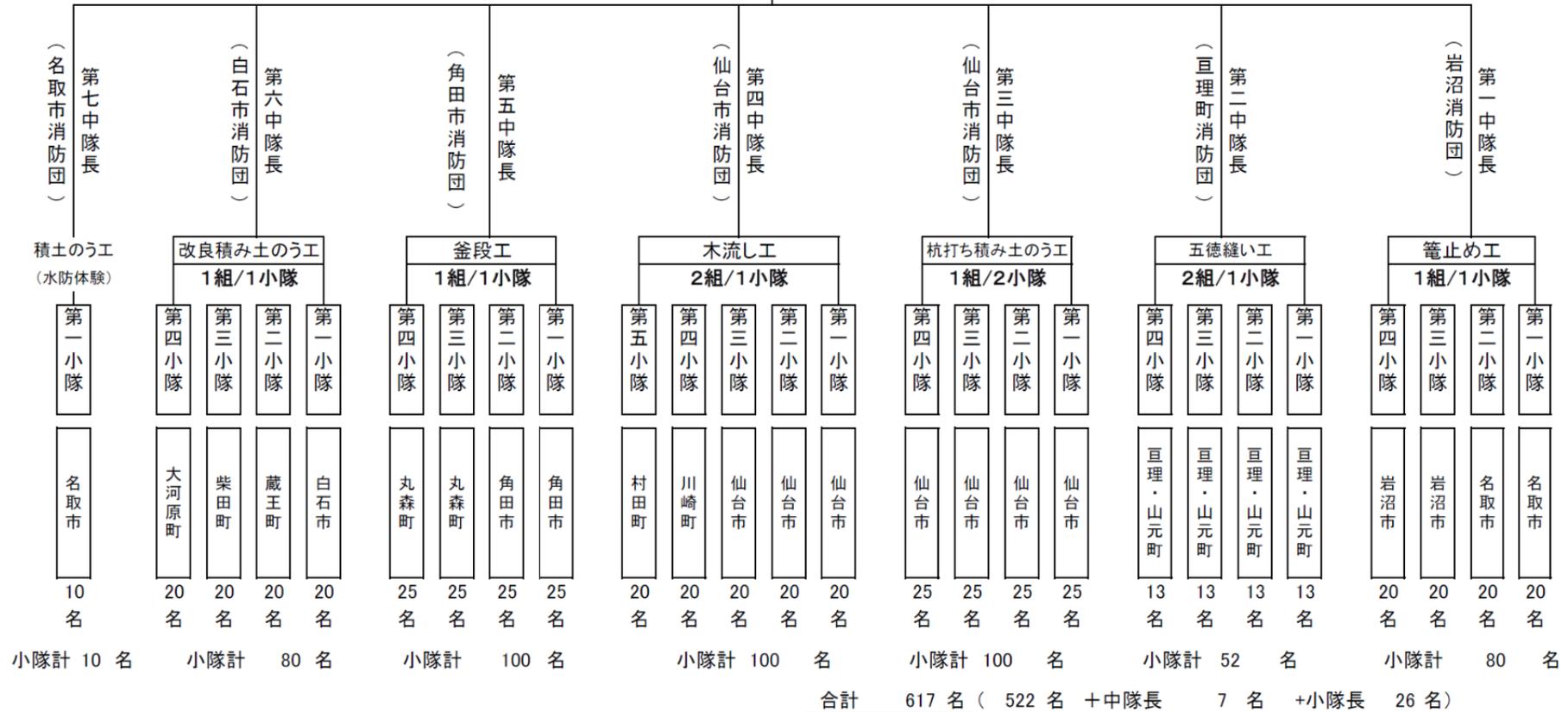
※会場配置は、随時情により変更になる場合がございます。くわしくは、当日受付にてお問



平成26年度 名取川・阿武隈川下流総合水防演習 水防隊組織



総指揮官他 62 人



名取川・阿武隈川下流総合水防演習 報告書

Time	CAST	PROGRAM/PHOTO
7:30		受付開始
8:00	<p>キャスター</p>  <p>松浦アナ</p> <p>高橋アナ</p> <p>齋藤アナ</p> <p>キャスター</p>	<p>会場の皆さま、おはようございます。</p> <p>毎年全国各地において、水防の大切さを知って頂くために総合水防演習が実施されております。</p> <p>本日は、ここ名取市高館熊野堂中河原地先の河川敷におきまして、平成26年度名取川・阿武隈川下流総合水防演習が行われます。</p> <p>本日の総合水防演習では、皆さまにわかりやすくご覧いただけるように、皆さまの視点に立って、私、佐々木淳吾がキャスターを務めさせていただきます。</p> <p>皆さまどうぞ、よろしくお願いたします。</p> <p>それでは、私と一緒に本日の水防演習の進行を務めて頂く方をご紹介します。</p> <p>国土交通省仙台河川国道事務所の松浦陽子さん、高橋由美さん、齋藤ゆみ子さんです。</p> <p>本日司会を務めます仙台河川国道事務所の松浦です。</p> <p>よろしくお願いたします。</p> <p>高橋です。</p> <p>よろしくお願いたします。</p> <p>齋藤です。</p> <p>よろしくお願いたします。</p> <p>こちらの3人と私とで進行を務めてまいります。</p> <p>皆さまどうぞよろしくお願いたします。</p> 
8:05	キャスター	<p>水防とは、洪水や高潮、津波などによる災害の警戒や防御を行い、被害を最小に抑えるために行われる活動です。</p> <p>総合水防演習は、水防技術の向上並びに水防体制の強化を図るとともに、多くの皆さま方に水防に対するご理解とご協力を頂くために、毎年、洪水が起こりやすい梅雨や台風シーズンを前に実施しております。</p> <p>今年、ここ名取市で、本番さながらの総合水防演習を実施いたします。</p>
8:10	キャスター	<p>平成23年3月1日に起きた東日本大震災から3年がたちました。</p> <p>震災の経験を風化させないようにと、名取市が制作した防災教育ビデオ「いのちを守るために」より、「水害への備え」を正面のビジョンで放映いたしますので、みなさまどうぞ、ご覧ください。</p>
8:20	<p>アナウンサー</p> <p>総指揮者</p>	<p>間もなく開会式を行いますので、演習本部の皆さまは、本部テント前に整列をお願いします。</p> <p>各隊は、閉会式の隊形に集まれ。</p> 
	アナウンサー	<p>総指揮者を務めますのは、演習本部長から任命された、猪股名取市水防団長です。</p> <p>それでは、本日の総合水防演習の主催者及び演習に参加される皆さまをご紹介します。</p> <p>主催は、名取市他名取川、阿武隈川下流域の14市町村、宮城県、国土交通省東北地方整備局です。</p> <p>本日の水防演習に参加いたします機関は、仙台市、名取市、岩沼市、角田市、白石市、川崎町、亘理町、柴田町、大河原町、村田町、蔵王町、丸森町、山元町、七ヶ宿町の14市町村の水防団の皆さま。</p> <p>仙台管区气象台、陸上自衛隊第2施設団、陸上自衛隊第22普通科連隊、宮城県警本部、</p>

岩沼警察署、日本赤十字社宮城県支部、公益財団法人宮城県消防協会、仙台市消防局、名取市消防本部、岩沼市消防本部、岩沼市消防本部、亙理地区行政事務組合消防本部、仙南地域広域行政事務組合消防本部、東北電力株式会社宮城支店、一般財団法人河川情報センター、東日本旅客鉄道株式会社仙台支社、一般社団法人宮城県建設業協会、名取市立高館小学校、仙台市立仙台工業高等学校、東北学院大学、東北工業大学、宮城生活協同組合、サッポロビール株式会社仙台工場、社団法人みずほ特別養護老人ホームうらやす、一般社団法人東北地域づくり協会の皆さまです。

また、第8回東北水防技術競技大会に参加頂きます、青森県弘前市消防団、岩手県花巻市消防団、宮城県東松島市消防団、秋田県大仙市消防団、山形県鮭川村消防団、福島県本宮市消防団のみなさまの協力により実施されます。



8 : 25

アナウンサー
総指揮者
アナウンサー

総指揮者
演習副本部長
副指揮者

人員報告

人員報告

本日の演習の指揮は名取市水防団長猪股がとる。
演習副本部長、遠藤宮城県土木部長に対し、人員報告をお願いします。
号令は、副指揮者松浦名取市水防団副団長です。
本日の総合水防演習参加人員 1,183 名、終わり。
よし。
かしら中、直れ、整列、休め。



演習副本部長
(宮城県土木部長)



総指揮者
(名取市消防団長)

8 : 28

アナウンサー

消防協会会長

黙祷

開会式に先立ちまして、東日本大震災をはじめ、各地で起きた自然災害で亡くなられた方々のご冥福を祈り、黙祷を捧げたいと存じます。
会場の皆さま、ご起立のうえ、脱帽をお願いいたします。
宮城県消防協会会長の坂本でございます。
東日本大震災で亡くなられた多くの方々と殉職した消防団員、また、洪水や土石流災害で亡くなられた方々に対し、哀悼の意を込めて黙祷を捧げる。
黙祷はじめ・・・(約30秒)・・・黙祷止め。



宮城県消防協会会長

8 : 30

アナウンサー

開会式

ただ今より、開会式を行います。

8 : 30

アナウンサー
演習副本部長

開会宣言

開会宣言。

演習副本部長、遠藤宮城県土木部長が、開会宣言を行います。
ただ今から平成26年度名取川・阿武隈川下流総合水防演習



演習副本部長

8 : 3 2

アナウンサー

副指揮者
<国旗掲揚>
副指揮者
アナウンサー

を開始します。

国旗掲揚

国旗掲揚。
会場の皆さまも、ご起立いただき、脱帽のうえ国旗掲揚塔にご注目願います。
気をつけ、半ば右向け右、国旗に注目。
『君が代』
直れ、半ば左向け左、整列、休め。
ご着席ください。



8 : 3 5

アナウンサー
土井政務官

国土交通大臣政務官挨拶

土井国土交通大臣政務官より、ご挨拶を申し上げます。
『挨拶』



土井国土交通大臣政務官

8 : 4 0

アナウンサー
村井知事

宮城県知事挨拶

続きまして、村井宮城県知事よりご挨拶を申し上げます。
『挨拶』



村井宮城県知事

8 : 4 5

アナウンサー
陣内会長

全国水防管理団体連合会会長挨拶

続きまして、陣内全国水防管理団体連合会会長よりご挨拶頂きます。
『挨拶』



全国水防管理団体連合会会長

8 : 4 8

アナウンサー
演習本部長

演習本部長訓示

演習本部長小池東北地方整備局長より訓示を行います。
『訓示』
なお、本日の名取川・阿武隈川下流水防演習は、総員 1,183 名で実施する。
これよりの総合水防演習は演習本部が統括する。
以上。



演習本部長

8 : 5 1

アナウンサー
総指揮者
アナウンサー

水防団宣言

猪股総指揮者が、実施部長久保田宮城県土木部次長に対し、水防団宣言を行います。
『水防団宣言』
『水防団宣言文を実施部長に渡す』
総指揮者による力強い水防団宣言が行われました。



8 : 5 2

アナウンサー
西村議員
アナウンサー
井上議員
アナウンサー
郡議員
アナウンサー
和田議員

来賓紹介

ここで、本日の名取川・阿武隈川下流総合水防演習の会場にお越し頂いておりますご来賓を紹介いたします。
衆議院議員西村明宏様
『ご挨拶』
衆議院議員井上義久様
『ご挨拶』
衆議院議員郡和子様
『ご挨拶』
参議院議員和田政宗様
『ご挨拶』



西村 議員



井上 議員



郡 議員



和田 議員

8 : 5 3

アナウンサー
アナウンサー
総指揮者
キャスター

ありがとうございました。
以上をもちまして、開会式を終了いたします。
演習本部の皆さまはお席にお戻りください。
整列している各隊及び各班は総指揮者の指示に従って退場してください。
各隊、各班は所定の場所に待機せよ。
ここで、本日頂戴しております電報を紹介いたします。
『電報紹介』
他にも、数多くの電報を頂戴しておりますが、時間の都合上、紹介を割愛させていただきますので、ご了承ください。
なお、激励電報は会場内の救護所の隣のテントに掲示しております。
いよいよ、演習が始まりますが、本日の総合水防演習では、専門的なことや聞き慣れない言葉も出てきますので、私の隣で解説をして頂くお二人を紹介します。



島貫解説者（左）、大嶋解説者（中央）

キャスター
大嶋解説者
キャスター
島貫解説者
キャスター

まず一人目は、防災エキスパートの大嶋武志さんです。
『自己紹介』
大嶋さんの隣が、防災エキスパートの島貫徹さんです。
『自己紹介』
防災エキスパートとは、知識・経験を持つ方々が大規模な災害が発生した場合、ボランティアとして災害対策活動に協力して頂く方々です。
続いて、演習第二部で実際の作業現場からライブ中継して頂きます現地レポーターの3人をご紹介します。

西山レポーター
鈴木レポーター
松田レポーター

国土交通省仙台河川国道事務所の西山絵理さん、鈴木まゆみさん、松田かおりさんです。
仙台河川国道事務所の西山絵理です。
よろしくお祈いします。
鈴木まゆみです。
よろしくお祈いします。
松田かおりです。
よろしくお祈いします。



9 : 0 0

アナウンサー

これより、総合水防演習第一部を開始します。

名取川・阿武隈川下流総合水防演習【第一部】

9 : 0 0

アナウンサー
VTR

演習想定発表

演習想定
<演習想定VTR>

本州付近には梅雨前線が停滞しています。
また、台風第6号の北上に伴い、前線の活動が活発化し、東北地方南部では23日から雨が降り続いています。
宮城県では、台風の北上に伴い23日午前から雨が降り始め、25日午前6時までの総降水量は、名取川上流の秋保雨量観測所で150ミリを超える大雨となっています。
今後は、台風の接近に伴い、宮城県全域で一時間に50ミリを超える非常に激しい雨が予想されます。
今後予想される雨量は、多いところで300ミリ、総雨量は400ミリを超える見込みです。なお、名取川と阿武隈川では前日からの大雨による増水が続いており、宮城県では明日に掛けて河川の増水やはん濫、低い土地の浸水、土砂災害などに最大限の警戒が必要です。



国土交通省仙台河川国道事務所では、名取川の名取橋水位観測所及び阿武隈川の岩沼水位観測所の水位が、それぞれ水防団待機水位を超え、更に水位の上昇が見込まれ

9:01

アナウンサー

Live
アナウンサー

キャスター

るため、25日午前4時、名取川及び阿武隈川に水防警報を
発令し、水防団の出動準備を要請しました。

また、25日午前7時50分に仙台管区気象台と仙台河川
国道事務所では、はん濫注意情報を発表し、同時に仙台河川
国道事務所は、水防団の出動を要請しました。

また、名取川上流の釜房ダムでは、23日午後から洪水調節
を行い、名取川の水位の上昇を軽減しています。



災害対策本部設置

これより、宮城県災害対策本部及び、名取市災害対策本を設置し、関係水防管理団体は準備態勢に入りました。

<総合水防演習災害対策本部看板設置>

また、仙台河川国道事務所では、25日
午前4時に災害対策支部を設置し、万が一
の事態に備えた監視体制を敷いて、嚴重な
警戒にあたっています。



9:02

アナウンサー

Live
VTR
Live
アナウンサー

河川パトカー

河川巡視

ただ今上空では、東北地方整備局に配備されている防災用ヘリ
コプターみちのく号が、仙台河川国道事務所災害対策支部から
の出動要請を受け、名取川沿川の状況調査を開始しました。

<上空からのLive映像>

<みちのく号紹介VTR>

<河川パトロールカーによる巡視>

仙台河川国道事務所では、堤防などの河川の状況把握と、河川
利用者に注意喚起を行うため、河川パトロールカーによる巡視
を開始しました。

仙台河川国道事務所災害対策支部、こちら名取川出張所の河川パトロールカーです。

ただ今、名取市高館熊野堂付近をパトロール中ですが、名取川の水位ははん濫注意水位を
超えて上昇中であり、引き続き十分な警戒が必要です。

以上。



9:05

アナウンサー

Live
名取市長
事務所長

名取市長
Live
キャスター

キャスター

水位状況提供・リエゾン派遣

ただ今より、仙台河川国道事務所長から名取市長に、名取川と市内の状況について、情報
提供が行われます。

<事務所長→(ホットライン)→名取市長>

はい、名取市長の佐々木です。

こちら、仙台河川国道事務所の牧です。

名取市では大雨が続いており、名取川の水位
が急激に上昇しています。

早急に名取市にリエゾンを派遣し、情報収集を行いますので、何なりとリエゾンに申しつ
けください。

支援をお願いします。

<名取市災害対策本部ブースにリエゾン派遣>

リエゾンが名取市に派遣されました。



会場左側の名取市災害本部の中では、まさに今、派遣されたリエゾンの皆さんと名取市の
皆さんが情報の共有を行っているようです。

9:07

アナウンサー

Live
名取市消防パト

被災箇所発見

名取川流域及び阿武隈川下流流域では、各地域の消防本部による
巡視を開始しました。

<演習被災箇所で名取市消防パトは被災箇所を発見>

名取市災害対策本部、こちら名取市消防本部のパトロールカー



9 : 1 0

です。
名取市熊野堂地先の堤防法面に大きな損傷を発見。
至急、水防団の派遣をお願いします。



籠止め工・五徳縫い工

実施部長
総指揮者
アナウンサー

水防団は、出動せよ。
名取川・阿武隈川下流域の水防団は名取市熊野堂地先に出動。
ただ今、堤防に向かって左側から出動している第1中隊は、岩沼市水防団の渡辺 第1中隊長を先頭に、第1小隊から第2小隊は名取市水防団、第3小隊から第4小隊は岩沼市水防団の皆さまです。

総指揮者

堤防に向かって右側から出動している第2中隊は、亙理町水防団の吉田 第2中隊長を先頭に、亙理町水防団と山元町水防団の皆さまです。
第1中隊は籠止め工、第2中隊は五徳縫い工を実施せよ。



VTR
VTR

<籠止め工アニメーション工法解説VTR>
<五徳縫い工アニメーション工法解説VTR>

9 : 1 5

応急給食開始

総指揮者
応急給食班長

名取市婦人防火クラブは、応急給食作業を開始せよ。
了解しました。応急給食作業始め。



アナウンサー

ただ今、名取市婦人防火クラブの皆さんと、陸上自衛隊第22普通科連隊の皆さんが、
応急給食作業を開始しました。

9 : 2 0

杭打ち積土のう工・木流し工

アナウンサー

ただ今、名取市災害対策本部に、名取川の堤防に崩落箇所発見との情報が新たに入りました。

総指揮者
アナウンサー

第3中隊、第4中隊は名取市熊野堂地先に出動。
ただ今、右側から出動している第3中隊は、仙台市水防団の板橋 第3中隊長を先頭に、
第1小隊から第4小隊は仙台市水防団の皆さまです。
左側から出動している第4中隊は、仙台市水防団の梅本 第4中隊長を先頭に、第1小隊
から第3小隊は仙台市水防団、第4小隊は川崎町水防団、第5小隊は村田町水防団の皆さま
です。

総指揮者

第3中隊は杭打ち積土のう工、第4中隊は木流し工を実施せよ。



VTR
VTR

<杭打ち積土のう工アニメーション
工法解説VTR>
<木流し工アニメーション工法解説VTR>

9 : 25

現地視察

アナウンサー

会場中央では、名取市消防本部 板橋 消防長の先導で、土井 国土交通大臣 政務官、村井 宮城県知事、加藤 国土交通省水管理・国土保全局 次長、佐々木 名取市長、小池 東北地方整備局長、遠藤 宮城県土木部長、陣内 全国水防管理団体連合会 会長、坂本 宮城県消防協会 会長、安田 東北地方整備局 企画部長、鈴木 東北地方整備局 河川部長、牧 仙台河川国道事務所長の皆さまが水防団の激励を行っております。



キャスター
大嶋解説者

東北では、近年に発生した洪水で、水防団が活躍された事例などがありますか。近いところでは昨年の9月16日から17日にかけて、青森県の津軽地方を流れる『岩木川』が洪水に見舞われ、各地で水防団による水防工法が展開されて、堤防を守った。という事がありました。

VTR
キャスター

<平成25年台風18号の映像>

昨年は、東北各地で洪水がありました。

ここ名取川の流域でも、いつ起こるか分かりませんから、今、水防団の皆さんが行っているような、日頃からの訓練が重要なんですね。



9 : 30

釜段工・改良積土のう工・積土のう工

アナウンサー

ただ今、名取市災害対策本部に、名取川の堤防に漏水箇所発見。また、水が溢れる恐れのある場所を発見との情報が入りました。

総指揮者

第5中隊、第6中隊、第7中隊は名取市熊野堂地先に出動。

アナウンサー

ただ今、左側から出動している第5中隊は、角田市水防団の平間 第5中隊長を先頭に、第1小隊から第2小隊は角田市水防団、第3小隊から第4小隊は丸森町水防団の皆さまです。



第5中隊に続いて出動している第6中隊は、白石市水防団の石川 第6中隊長を先頭に、第1小隊は白石市水防団、第2小隊は蔵王町水防団、第3小隊は柴田町水防団、第4小隊は大河原町水防団の皆さまです。



第6中隊に続いて出動している第7中隊は、名取市水防団の松浦 第7中隊長を先頭に、名取市水防団の皆さま、体験水防班の仙台市立仙台工業高等学校 土木科1年生の皆さまです。

総指揮者

第5中隊は釜段工、第6中隊は改良積み土のう工、第7中隊は積み土のう工を実施せよ。

Live
アナウンサー

<激励参加者による体験水防>

ただ今、会場中央では、水防団の激励を行いました演習本部の皆さまに、体験水防として『積み土のう工』を行って頂いております。



9 : 35

9 : 4 6

アナウンサー

第3中隊監視係
第3中隊長
第4中隊長

水防団の緊急退避

演習想定。名取川の水位は急激に上昇しており、氾濫の危険が高まりましたので、緊急退避を行います。本日の演習では、工法を完了した第3中隊、第4中隊が、行いますが、実際は、全ての水防団が緊急退避を行います。

急激な水位上昇を確認！総員退避ー！
総員、上流側に向かって退避ー！
総員、下流側に向かって退避ー！



9 : 5 0

アナウンサー

応急給食班長
総指揮者
応急給食班長

応急給食配布

ただ今より、名取市婦人防火クラブの皆さま、名取市立高館小学校5年生の皆さまによる、応急給食配布を行います。

名取市婦人防火クラブ、応急給食作業完了しました。

了解。配布をお願いします。

了解しました。



アナウンサー

以上をもちまして、総合水防演習 第一部を終了いたします。

第8回 東北水防技術競技大会

9 : 5 4

アナウンサー

競技委員長

ただ今より、東北の代表消防団によります、第8回東北水防技術競技大会を開催します。本日の東北水防技術競技大会に参加します団体は、青森県代表 弘前市消防団、岩手県代表 花巻市消防団、宮城県代表 東松島市消防団、秋田県代表 大仙市消防団、山形県代表 鮭川村消防団、福島県代表 本宮市消防団の皆さまです。



ただ今より、東北水防技術競技大会競技委員長、国土交通省 東北地方整備局稲葉 水災害予報センター長の号令で『月の輪工』、『シート張り工』の順に競技を始めます。

これより、東北水防技術競技大会を実施する。

『月の輪工』を実施せよ。…号令



月の輪工

Live
アナウンサー

<月の輪工開始>

本日の東北水防技術競技大会では、東北各県の水防技術指導員の方々が審査を行います。審査委員の皆さまを紹介します。青森県からは、八戸市消防団副団長 上野 様、岩手県からは、盛岡地区 広域消防組合 消防本部 警防課長補佐石井 様、宮城県からは、

栗原市 消防団 分団長 佐々木 様、秋田県からは、水防専門家 鹿子沢 様、山形県からは、南陽市 消防団長 高橋 様、福島県からは、土木部河川整備課 主幹兼副課長 平野 様、全国防災協会からは、水防専門家の、井上 様、浦部 様、菅原 様、以上の皆さまです。



競技委員長
アナウンサー
競技委員長

『月の輪工』作業終了。
ただ今、『月の輪工』が終了しました。続いて、『シート張工』が開始されます。
各消防団は『シート張工』実施場所へ移動せよ。…号令
『シート張工』を実施せよ。…号令



シート張工

Live
キャスター

<シート張工開始>
場所を移動して、次のシート張工が始まりました。



競技委員長
アナウンサー
競技委員長
アナウンサー
キャスター

『シート張工』作業終了。
ただ今、『シート張工』が終了しました。
以上で、東北水防技術競技大会を終了する。
東北水防技術競技大会が終了いたしました。競技に参加いただいた消防団の皆さまは、所定の席にお戻り下さい。ご見学の皆さまも、会場のお席の方にお戻り下さい。
第8回東北水防技術競技大会が終了しました。結果につきましては、閉会式で発表させていただきますので、もうしばらくお待ち下さい。

名取川・阿武隈川下流総合水防演習【第二部】

アナウンサー

これより、総合水防演習 第二部を開始します。

10:34

住民・企業による自主防災活動

アナウンサー

ただ今入った情報によりますと、大雨による増水の影響で、名取市内を流れている増田川沿川では、内水氾濫が発生している場所もあり、未だ警戒が必要な状況にあります。現在、周辺の市民及び企業では、自主的な水防活動を行っております。

Live

<会場内では、一般市民による簡易水防を実施>



キャスター

会場右側では、流域の町内会の皆さんが、簡易水防を実施しています。

アナウンサー

ただ今、仙台市営地下鉄長町駅では、構内への浸水を防ぐため、止水板の設置を行っています。

VTR

<地下鉄職員が地下鉄長町駅入口を止水する活動のVTR>



10:40

アナウンサー
VTR

ただ今、サッポロビール仙台工場では、敷地への浸水を防止するために、積土のう工を実施しています。
<名取市内の企業施設の入口を止水する自主防災活動のVTR>



水位情報提供

アナウンサー
Live

会場の皆さま、モニターをご覧ください。ただ今より、仙台河川国道事務所長から名取市長に、名取川と市内の状況について、情報提供が行われます。
<事務所長→(ホットライン)→名取市長>



牧仙台河川国道事務所長



佐々木名取市長

名取市長
事務所長

はい、名取市長の佐々木です。
こちら、仙台河川国道事務所長の牧です。現在の名取川の水位は『避難判断水位レベル3』にまで達し、なお上昇する見込みです。堤防の損傷がみられる箇所もあり、破堤の恐れもありますので、避難などの検討をお願いします。

名取市長

情報ありがとうございます。派遣されたりエゾンとも情報交換し、速やかに『避難勧告』の発令などの処置を講じます。

10:41

アナウンサー
Live

住民避難・JRの運行規制

ただ今入った情報によりますと、名取市長は、仙台河川国道事務所からの名取川の情報や、増田川の水位情報などを基に、名取市高館地区及び名取川沿川地域の住民に『避難指示』を発令しました。

<町内会は高館小学校に避難する>



アナウンサー

記録的な豪雨により、町内会では状況に応じた避難を開始しています。
本演習では、高館小学校を避難場所と想定し、住民の皆さまが集合しています。避難を行っておりますのは、名取市 高館地区 町内会の皆さまです。

アナウンサー
VTR

また、名取市内の特別養護老人ホーム『うらやす』でも、避難が開始されました。
<介護施設の避難のVTR>



VTR
アナウンサー

<JRの運行制限のVTR>
5月25日10時43分仙台管区气象台は、宮城県に大雨特別警報を発表しました。
また、仙台管区气象台と仙台河川国道事務所は、名取川の水位が『レベル4のはん濫危険水位』に達する見込みとなったため、『名取川はん濫 警戒情報』を発表しました。
このため、JR東日本では、東北本線の一部の運行を見合わせる処置をとっています。
以上で住民の皆さまの避難が終了しました。



10:44

VTR

堤防破堤

<名取川の堤防が破堤する映像>



アナウンサー

ただ今、名取川沿川を巡視中の河川パトロールカーから、名取川右岸、8.2km付近の堤防が破堤し、市街地が浸水しているとの情報が入りました。

VTR

<名取川右岸8.2kmの氾濫シミュレーションのVTR>

10:46

アナウンサー

破堤情報の提供

ただ今より、仙台河川国道事務所長から名取市長に、名取川で発生した破堤による、氾濫などの被害の情報提供が行われます。

Live

<事務所長→(ホットライン)→名取市長>



牧仙台河川国道事務所長



佐々木名取市長

名取市長
事務所長

はい、名取市長の佐々木です。

名取市長

こちら、仙台河川国道事務所長の牧です。先ほど、名取川右岸8.2km付近の堤防が破堤し、名取市の北側の市街地が浸水している事を確認しました。現在も名取川の水位が変わらずに高いことから、被害は引き続き拡大しています。

アナウンサー

了解しました。住民への避難指示を行うとともに、市内の被害状況の把握と、必要な対応をとるようにします。

ただ今の情報を受けて、名取市長は、広報車や『なとり災害FM ならじ801』などを通じて、市民に対して避難を呼びかける処置をとりました。

10:47

アナウンサー

テックフォース出動

仙台河川国道事務所長は、東北地方整備局長に対し、堤防破堤の報告を行うと共に、防災用ヘリコプター『みちのく号』による上空からの調査と、『緊急災害対策派遣隊、テックフォース』の出動を要請しました。

Live

<テックフォース隊は国交省車両に乗車して出動>



小池東北地方整備局長



TEC-FORCE



TEC-FORCE

TEC-FORCE 隊長
整備局長

気をつけ。

TEC-FORCE 隊長
キャスター

宮城県を中心とした記録的な豪雨により、名取市や周辺の市町で大きな被害が発生している。テックフォース諸君は、災害対応のスペシャリストとしてすみやかに名取川の被災状況を調査し、報告せよ。

了解。直ちに任務にあたります。

テックフォース隊が出動しました。このテックフォース隊とは、どのような組織なんですか。

大嶋解説者

テックフォースは、事前に隊員として任命された国土交通省の職員で、専門チームによる初動対応の迅速化を図り、復旧対策に関する、調査・検討・調整といった技術指導などの活動を目的とした組織です。

キャスター

東日本大震災では、東北地方整備局をはじめ、12機関から、延べ14,109人が活動したそうです。

10:51

Live

みちのく号による氾濫被害状況の報告

<上空から名取市街地の氾濫被害の映像>



みちのく号

災害対策本部。こちら『みちのく号』。名取川右岸の堤防破堤による被害状況を報告する。現在、仙台市太白区中田地区から名取市上余田にかけて浸水しており、通行できない箇所も多く見られる。今後、浸水域が広がると思われるので、引き続き調査にあたる。以上。ただ今、名取川の氾濫により、国道4号に浸水した箇所を確認したため、仙台河川国道事務所長は、国道4号の一部を通行規制しました。

アナウンサー

VTR

<道路パトロールカーからの情報と国道の通行規制のVTR>



10:54

アナウンサー

自衛隊派遣要請

ただ今、名取市では、名取川の氾濫により、名取市街地が広範囲にわたり浸水したため、取り残されている住民が多数いるとの情報が入り、名取市長は宮城県知事に対して自衛隊の派遣を要請します。

Live

<名取市長→(ホットライン)→宮城県知事>



佐々木名取市長



村井宮城県知事

宮城県知事
名取市長

はい、宮城県知事の村井です。こちら、名取市長の佐々木です。名取川の堤防が破堤したため、名取市街地が広範囲にわたって浸水しており、取り残されている住民が多数います。至急、自衛隊の派遣要請をお願いします。

宮城県知事
名取市長
宮城県知事

ただ今の件、了解しました。直ちに、自衛隊派遣の要請手続きを行います。宜しくお願いします。

アナウンサー

こちら、宮城県知事の村井です。名取川の堤防が破堤したため、名取市では広範囲にわたって浸水しており、取り残された住民が多数います。至急、自衛隊の派遣をお願いします。陸上自衛隊は宮城県知事の要請に基づき、部隊を派遣しました。

10:56

アナウンサー

現地対策拠点設置

仙台河川国道事務所では、名取川の堤防が破堤し、市街地では、広範囲にわたって被害が発生していることから、現地対策拠点を設置するため、災害対策車を出動させました。



VTR

<災害対策車についての紹介VTR>

アナウンサー

ただ今、現地対策拠点では、『名取川の堤防の破堤状況』のほか、『名取市内に多数の要救助者がいる』こと、『高館地区の橋が流失した』などの情報の共有と、被害に対応するための対策を検討しています。

11:00

アナウンサー

救助・救護

ただ今より、救助・救護活動を行います。



Live
アナウンサー
県警バイク隊

<宮城県警オフロードバイク隊がパトロールを行う>
ただ今、宮城県警察本部では、名取川の氾濫により、被災した地域の被害状況の収集を行っております。
県警本部、こちらオフロードバイク隊。名取市内をパトロール中、川の中州及び建物の屋上に取り残され、救助を求めている住民を発見。至急、機動隊の派遣をお願いします。以上。

アナウンサー
アナウンサー
アナウンサー

ただ今、仙台市消防航空隊による救助活動を行っています。
ただ今、名取市消防本部、仙台市消防局による救助活動を行っています。
ただ今、宮城県防災航空隊による救助活動を行っています。



アナウンサー
アナウンサー

ただ今、宮城県警察本部による救助活動を行っています。
ただ今、日本赤十字社宮城県支部の皆さまによる救護活動が行われております。

11:20

アナウンサー

応急架橋設置

ただ今、洪水により流失した名取市高館地区の橋に代わる応急架橋を、陸上自衛隊が設置します。

Live

<陸上自衛隊は応急架橋の設置を開始>



11:25

アナウンサー
Live

緊急復旧作業

ただ今、国土交通省班は、名取川の破堤した堤防を、緊急復旧する訓練を開始しました。
<国土交通省班は、緊急復旧作業を開始する>



11:28

アナウンサー
Live

排水ポンプ稼働

ただ今、仙台海川国道事務所の災害対策支部では、排水ポンプ車を名取市の浸水した地区に出動させ、排水ポンプの稼働を開始しました。
<国土交通省班は、排水作業を開始する>



11:31

アナウンサー

支援物資輸送

ただ今より、支援物資の輸送を行います。



Live
アナウンサー

＜みやぎ生協の運搬車両から降ろされた支援物資を名取市長等は、順次、受け取る＞
ただ今、名取市と災害時の協定を結んでいる、みやぎ生活協同組合より、名取市長、町内会の皆さまに日用品等の支援物資が届けられております。

11:34

アナウンサー

災害対策本部解散

名取川の破堤箇所緊急復旧作業が完了し、河川の水位も低下しました。また、関係機関の連携により、これ以上の被害拡大の恐れがなくなりました。

Live
アナウンサー
アナウンサー

＜『総合水防演習災害対策本部』の立看板を撤去＞

以上をもちまして、本日の総合水防演習の実施作業は、終了しました。

間もなく閉会式を行いますので、演習本部の皆さまは、本部テント前に整列をお願いします。

総指揮者

各隊は、閉会式の隊形に集まれ。

11:37

アナウンサー

閉会式

ただ今より、閉会式を行います。



アナウンサー

東北水防技術競技大会表彰式

はじめに、第8回東北水防技術競技大会の表彰を行います。
稲葉 競技委員長から成績発表を行います。



東北水防技術競技大会 競技委員長

競技委員長
アナウンサー

『成績発表』

表彰式を行います。表彰は、東北水防技術競技大会委員長、小池 東北地方整備局長が行います。



東北水防技術競技大会委員長

副指揮者
アナウンサー

気をつけ、東北地方整備局長にかしら中、直れ、整列、休め。
最優秀賞、福島県代表、本宮市消防団。ご登壇下さい。



アナウンサー

優秀賞、山形県代表、鮭川村消防団。ご登壇下さい。



11:47

水防レポート発表

アナウンサー

本日の総合水防演習の水防レポーター、名取市立高館小学校の6年生の皆さんに発表して頂きます。



水防レポーター

<レポートの発表>

11:50

講評

アナウンサー

東北地方整備局 鈴木 河川部長より、全体講評を行います。

河川部長

『講評』



11:53

名取市長挨拶

アナウンサー
副指揮者

続きまして、佐々木 名取市長より、ご挨拶を申し上げます。
気をつけ、名取市長にかしら中、直れ、整列、休め。

名取市長

『挨拶』



11:56

国旗降納

アナウンサー

国旗降納。
会場の皆さまも、ご起立いただき、脱帽のうえ、国旗掲揚塔にご注目願います。

副指揮者

気をつけ、半ば右向け右、国旗に注目。

副指揮者

<国旗降納>

アナウンサー

直れ、半ば左向け左、整列、休め。

ご着席ください。



11:58

閉会宣言

アナウンサー

開会宣言。
演習副本部長、遠藤宮城県土木部長が、閉会宣言を行います。



演習副本部長

以上で、平成26年度 名取川・阿武隈川下流 総合水防演習を終了します。

アナウンサー

以上をもちまして、閉会式を終了いたします。演習本部の皆さまは席にお戻り下さい。
各隊、各班は、移動し、解散せよ。
目標控え所、駆け足進め。

12:00

総指揮者
各隊長、各班長



アナウンサー

本日の総合水防演習に参加していただきました、仙台市、名取市、岩沼市、角田市、白石市、川崎町、亘理町、柴田町、大河原町、村田町、蔵王町、丸森町、山元町、七ヶ宿町の14市町の水防団の皆さま。

仙台管区气象台、陸上自衛隊第2施設団、陸上自衛隊第22普通科連隊、宮城県警察本部、岩沼警察署、日本赤十字社宮城県支部、公益財団法人宮城県消防協会、仙台市消防局、名取市消防本部、岩沼市消防本部、亘理地区行政事務組合消防本部、仙南地域広域行政事務組合消防本部、東北電力株式会社宮城支店、一般財団法人河川情報センター、東日本旅客鉄道株式会社仙台支社、一般社団法人宮城県建設業協会、名取市立高館小学校、仙台市立仙台工業高等学校、東北学院大学、東北工業大学、みやぎ生活協同組合、サッポロビール株式会社仙台工場、社会福祉法人みずほ 特別養護老人ホームうらやす、一般社団法人東北地域づくり協会の皆さま。

東北水防技術競技大会に代表で参加頂きました、青森県弘前市消防団、岩手県花巻市消防団、宮城県東松島市消防団、秋田県大仙市消防団、山形県鮭川村消防団、福島県本宮市消防団の皆さま。

そして熱心な取材と、心温まる素晴らしいレポートを発表してくれた水防レポーターの名取市立高館小学校の皆さま、ありがとうございました。

以上をもちまして、本日の総合水防演習を終了させていただきます。

END

名取川・阿武隈川下流総合水防演習 防災展・その他



会場レイアウト



会場全景



会场上流側



会場下流側



東北工業大学他展示ブース



東北学院大学展示ブース



仙台市消防局展示ブース



地震体験車



地震体験車



国土交通省展示ブース



国土交通省展示ブース



国土交通省展示ブース



災害対策車



災害対策車



災害対策車



ロープ結び・土のう作り体験ブース



ロープ結び体験



土のう作り体験



仙台管区气象台展示ブース



仙台管区气象台展示ブース



耐候性大型土のう協会展示ブース



陸上自衛隊展示ブース



陸上自衛車両



リバーテクノ協会展示ブース



自然エネルギー環境協会展示ブース



オイルフェンス



リバーテクノ協会展示ブース



名取市展示ブース



東北電力展示ブース



DRサポートカー



会場全体(開始前)



整列用名札



来賓席



来賓受付



一般受付



給水所・祝電



国旗掲揚塔



市町旗掲揚塔



主催者旗掲揚塔



見学席



大型スクリーン



見学席モニター



会場案内図



土井政務官会見



牧事務所長インタビュー



木流し工・釜段工



籠止め工
名取市



杭打ち積み土のう工
仙台市



五徳縫い工
第2中階 第1小階
亘理町・山元町



改良積み土のう工



積み土のう工



シート張り工
月の舗工
名取市立高館小学校



改良積み土のう工



見学者



VIP工法体験



仙台市立仙台工業高校



高校生の体験水防



名取市立高館小学校



小学生の取材状況



応急架橋体験

名取川・阿武隈川下流総合水防演習 広報等

自治体広報誌

広報なとり（名取市・5月）

名取川・阿武隈川下流 総合水防演習を実施します
 ～「備え・守り・防ぐ」による水害に強い地域づくりを目指して～
 問 消防本部警防課（☎382-0242 内線201）

【水防工法とは】 洪水の際に堤防から水があふれたら、水の流れで堤防が崩れたりなどの被害が発生したときに、被害の拡大を防ぐために行う応急処置作業や工事のことをいいます。

【水防工法とは】 洪水の際に堤防から水があふれたら、水の流れで堤防が崩れたりなどの被害が発生したときに、被害の拡大を防ぐために行う応急処置作業や工事のことをいいます。

●水害パネル展示（名取川・阿武隈川の洪水の歴史、水防工法について、東日本大震災における対応）
 ●体験コーナー（水防工法体験、避難車体験装置ほか）
 ●災害対策の車両や機械の展示
 ●参加機関による活動の紹介

▲撮影することのできない車両の中も見学できます。

広報かくた（角田市・5月）

名取川・阿武隈川下流総合水防演習

日時 5月25日(日) 午前8時30分～正午
 場所 名取市高館熊野堂地先（太白大橋上流名取川河川敷）
 内容 第1部：洪水対応訓練
 第2部：東北水防技術競技大会
 ※水害パネルや、災害対策の車両・機械の展示、水防工法などの体験コーナーあり
 【問い合わせ】防災安全課（☎63-2123）

第1部の訓練に角田市の消防団も参加します。

広報かわさき（川崎町・5月）

名取川・阿武隈川下流総合水防演習
 ～「備え・守り・防ぐ」による水害に強い地域づくりをめざして～

名取川・阿武隈川下流流域内の14市町、宮城県及び、国土交通省東北地方整備局の主導で、名取川河川敷にて総合水防演習が行われます。自由に参加ができますのでこの機会に、ぜひご来場ください。

■日時 5月25日(日) 午前8時30分から正午まで
 ■場 所 名取市高館熊野堂河川敷（無料駐車場あり）（太白大橋上流 名取川河川敷）
 ■内 容 水防工法の実演や緊急避難訓練、救助・救護訓練、東北水防技術競技大会などが開催されます。
 また、水防工法体験、災害対策車両などの防災展が同時開催されます。

詳しくは、総務課消防係（☎内線1212）へ。

広報やまもと（山元町・5月）

名取川・阿武隈川下流総合水防演習を実施します

名取川・阿武隈川下流流域内の14市町および宮城県並びに国土交通省東北地方整備局主催による総合水防演習を行います。ぜひ、ご来場ください。

日時 5月25日(日) 8時30分～12時
 場所 名取川河川敷 太白大橋上流

○第一部 洪水対応訓練（水防工法の実演・情報収集訓練・緊急避難訓練）
 ○第二部 防災展（水害パネル展示、水防工法体験などの体験コーナー、災害対策の車両や機械の展示、参加機関による活動の紹介など）

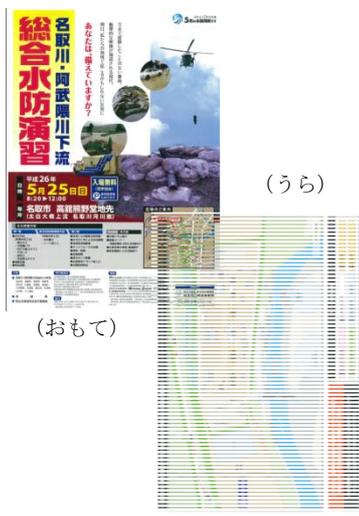
園仙台河川国道事務所 計画課 ☎022-124844131

ポスター・チラシ

ポスター・A2



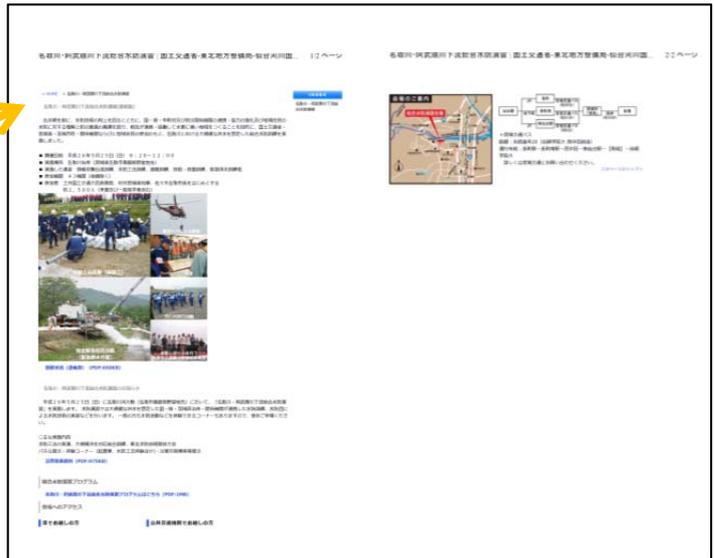
チラシ・A4



懸垂幕 (W1.7m x L10m)



ホームページ



当日配付資料

プログラム・A4 (二つ折り)

(おもて)

(うら)

水防月間チラシ・A4 (三つ折り)

日本河川協会パンフ① (A4・12頁)

日本河川協会パンフ② (A4・4頁)

水防団宣言

我々、水防団一同は、

昼夜を問わず、地域住民の生命及び財産を守るため、
気持ちを一つに団結し、水防工法技術の向上を目指し、
本日、名取川・阿武隈川下流総合水防演習を実施することを誓います。

平成二十六年五月二十五日

名取川・阿武隈川下流水防団代表

名取川水防団長 猪股富男

